

今日のトピック 世界の「投信マネー」
8月は新興国（GEM）、米国への流入継続

株式ファンド

GEMが3カ月連続で流入超

■EPFRグローバル（注1）で世界の「投信マネー」動向を見ると、株式ファンドは新興国ファンド（GEM）への8月までの3カ月間の流入超額が際立ちました。米国は2カ月連続の流入超で、GEMへの流入超過額はそれを大きく上回りました。米景気の回復期待や米利上げが極めて緩やかであることに対する信頼回復が背景と考えられます。インドも3カ月連続の流入超でした。

債券ファンド

GEMは米国に次ぐ流入超

■8月の債券ファンドは、米国への流入傾向が続く中、英国、ユーロ圏が2カ月連続の流入超となりました。日本は7カ月連続の流出超となりました。

■新興国では、GEMの流入超が3カ月連続となりました。ロシアは金額は小さいながら4カ月連続の流入超となりました。

■世界的な低金利を背景に、相対的に高い利回りと安定したキャッシュフローが期待できる債券ファンドへの流入が続いています。世界景気が安定感を増す中、リスクオンの動きが強まりはじめており、債券・株式ともに新興国投資が活発化しています。

株式ファンドへの資金流入(投資対象国・地域別)

は流入超

(単位:百万米ドル)

年・月	NIEs4	ASEAN4	ブラジル	ロシア	インド	中国	南アフリカ	トルコ	メキシコ	GEM	米国	英国	ユーロ圏	日本
2015	▲2,308	▲610	▲1,149	208	11,309	▲17,588	▲312	▲311	▲2,193	▲24,682	▲173,716	2,508	129,928	58,264
2016	▲3,904	▲7	491	▲519	558	▲5,364	▲107	▲116	▲1,039	24,411	▲95,784	▲7,734	▲82,663	▲1,657
1	1,049	▲45	▲107	▲83	▲449	916	▲59	▲35	95	▲4,207	▲27,704	1,092	1,017	7,602
2	▲303	154	54	20	131	▲243	▲3	▲24	50	▲757	▲20,048	101	▲7,366	▲425
3	▲721	286	547	100	227	▲244	111	30	99	8,258	8,699	▲632	▲10,876	▲666
4	▲1,483	▲80	333	▲29	169	▲897	5	46	▲378	2,721	▲12,946	▲1,008	▲11,791	▲9,084
5	▲1,136	▲312	▲148	▲211	▲39	▲1,947	▲134	▲54	▲360	▲583	▲20,748	▲1,189	▲9,274	▲553
6	▲281	69	▲217	▲176	122	▲87	▲68	▲78	▲234	1,515	▲25,682	▲2,519	▲15,000	1,177
7	▲613	16	33	▲71	240	▲2,064	33	16	▲489	10,613	281	▲3,073	▲22,000	▲1,778
8	▲416	▲96	▲5	▲68	157	▲798	8	▲16	177	6,851	2,364	▲506	▲7,373	2,071

債券ファンドへの資金流入(投資対象国・地域別)

は流入超

(単位:百万米ドル)

年・月	香港・韓国・シンガポール	ASEAN(*)	ブラジル	ロシア	インド	中国	南アフリカ	トルコ	メキシコ	GEM	米国	英国	ユーロ圏	日本
2015	128	4,047	▲3,575	141	1,995	▲2,853	▲55	▲141	▲6	▲36,641	29,191	▲872	14,107	1,874
2016	632	2,911	▲954	35	5,036	▲865	▲97	▲15	▲51	18,285	166,587	2,379	7,288	▲1,797
1	▲121	792	▲164	▲3	1,163	▲461	19	▲5	▲9	▲4,603	13,316	▲58	▲2,794	105
2	84	879	▲124	13	92	▲215	▲33	▲5	▲6	▲3,024	17,915	61	▲2,606	▲523
3	89	130	▲148	8	▲2,238	▲77	▲16	2	▲5	4,473	26,571	307	4,257	▲333
4	22	1,244	▲138	▲7	2,189	▲67	▲35	▲1	▲20	3,724	22,147	354	4,139	▲189
5	211	▲529	▲88	4	407	▲95	▲30	▲5	▲7	▲143	20,036	564	3,447	▲478
6	345	▲545	▲87	3	▲90	96	5	9	▲0	2,265	18,215	▲79	▲1,974	▲124
7	▲87	961	▲123	14	3,492	▲122	▲1	▲7	0	12,038	33,840	810	1,142	▲145
8	88	▲22	▲83	2	22	77	▲6	▲3	▲5	3,554	14,546	419	1,678	▲111

(注1)EPFRグローバル：米国マサチューセッツ州に本社を置く金融商品の調査会社。2016年7月末現在、26.1兆米ドル規模の世界のファンドの資金フローデータを持つ。

(注2)データ期間は2015年は1月から12月。2016年は1月から8月(第3週まで)。各月の数値を合計して求めているが、四捨五入の関係で合計と一致しない場合がある。

(注3)NIEs4：香港、台湾、韓国、シンガポール。ASEAN4：タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシア。GEM：Global Emerging Markets(世界新興国市場全体に投資するファンドの総称)。債券ファンドのASEAN(*)はタイ、マレーシア、インドネシアの合計。分類はEPFRグローバル。

(出所)EPFRグローバルのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここも
チェック!

2016年8月25日 好調なASEAN4のGDP (2016年4-6月期)

2016年8月22日 インド中央銀行新総裁決定 ラジャン総裁の右腕であるパテル副総裁が昇格

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。